

新基地建設反対名護共同センターニュース

岸本氏が猛追！「頑張れば勝てる」の声広がる



写真左から岸本氏、比嘉京子県議、高里鈴代共同代表、西銘純恵県議

- 岸本陣営の宣伝カー運行中、公園のベンチでゆんたく（おしやべり）中の高齢の男女4人が、一斉に立ち上がり両手を振って激励してくれた。（港区）
- 自宅の垣根や2階のベランダから女性が身を乗り出して両手を大きく振って「頑張つて！負けたらだめよ！」と熱烈に声をかけてくれた。（大中区）
- スポット演説を聞いていた小学生高学年の兄妹が自販機でミネラルウォーター2本を買って「頑張つてください！」と弁士と運転手に渡してくれた。「基地が出来たら学校にシエルターがつくられる。怖い。基地はイヤ」と話してくれた。（伊差川）
- 宣伝カーの運転手Kさんは「日増しに反応が良い。わざわざ家から出て来てくれる」と話しました。

米軍基地からのオミクロン株急拡大への怒り背景に
岸本カーに熱烈に手を振る市民が急増！

再編交付金に頼らず子育て支援できます。

岸本ようへい氏は9日、県議はじめ女性地方議員や女性後援会員と街頭宣伝（写真）。岸本氏は「再編交付金に頼らず子どもの給食費の無料化などの子育て支援は必ずやります。米軍基地に起因するコロナから市民の命とくらしを守ります」と訴えました。

「デニー知事と連携し、新基地を止める」ブルーアクションで岸本氏が決意



オミクロン株の急拡大で抗議活動は当面休止に

「オール沖縄会議」は沖縄県のオミクロン株を含むコロナ感染症が急拡大している実態を踏まえ、1月6日から抗議活動を休止することを決めました。休止の期間は当面の期間で、活動休止場所は辺野古ゲート前、安和及び塩川です。期間については随時「お知らせ」するとのことです。

しかし、防衛局は11日現在、引き続き工事車両を基地内に入れるなど工事を続けています。県民の中で「不要不急の工事は中止すべきだ」との声が高まっています。



「オール沖縄会議」は8日、共同代表などによるオンラインでのブルーアクションを開催。岸本ようへい氏（写真右端）は「デニー知事と連携し、新基地を止めます。米軍基地由来の新型コロナ感染爆発が起きても、モノを言わない現市政の転換を」と決意表明。（写真左から）稲嶺進、高里鈴代共同代表、新垣邦男衆院議員、高良鉄美参院議員が挨拶しました。

沖商連が名護市内でスタンディング



沖商連と名護民商は8日、沖縄本島4民商の役員、事務局員など25人が名護市の十字路で岸本ようへい氏への支持を訴えるスタンディングを行いました（写真）。ドライバーが手を振り、クラクションで激励してくれました。沖商連は、岸本後援会の4号ビラ2千枚余も一気に配りました。名護民商は会員への訪問・対話、宣伝活動などで連日大きな成果を上げています。

名護の海岸に軽石

名護市周辺の海岸にも引き続き軽石が押し寄せ、漁業や観光に大きな打撃を与えています。写真下は10日、屋我地内海の海岸の現状です。



名護市内で桜が開花

名護市内で緋寒桜が開花しました。写真は10日、名護市屋我地の民間住宅前で。

